

管理練の悩み

製作者 氷水
Version β

目次

概要.....	3
事前準備.....	4
シナリオについて.....	5
キャラクター作成.....	6
シナリオ予告.....	7
オープニングフェイズ.....	8
ミドルフェイズ.....	10
ミドルフェイズ.....	12
クライマックスフェイズ.....	15
エンディングフェイズ.....	18

概要

このファイルは「アルトネリコ TRPG」のシナリオです。

ゲームを遊ぶ目的で利用できます。

プレイヤーとしてシナリオを遊ぶ場合、このファイルを読まないように注意してください。

事前準備

■シナリオデータ

- ・プレイヤー人数 2～4人
- ・難易度 簡単
- ・プレイ時間 3時間

■参考資料

アルノサーージュ ゲーム

シェルノサーージュ ゲーム

SurgeConcerto WorldSettingDocuments

アルノサーージュ 漫画1・2巻

シナリオについて

本シナリオは原作準拠の設定で行い、「サーージュコンチェルトサプリメント」を適応する。

使用時代は「漫画版アルノサーージュ」終了から「ゲーム版アルノサーージュ」開始前とする。

漫画版アルノサーージュ終了から1ヶ月以内の物語。

プレイヤー同士の関係は、ジェノメスとしてのパートナーを推奨する。

協力者としても可。

キャラクター作成

本シナリオは原作準拠の設定で行い、「サーージュコンチェルトサプリメント」を適応する。

使用時代は「漫画版アルノサーージュ」終了から「ゲーム版アルノサーージュ」開始前とする。

その為、選択可能な種族は以下の種族のみである

- 人間
- ヒトガタ

ヒトガタを1人以上選択することを推奨する。

シナリオ予告

セッションの始めに、以下のシナリオ予告をプレイヤーに読み上げる。

ここは詩が魔法になる世界。

7次元先のエクサピーコ宇宙を漂う、移民船ソレイル。

人々は豊かな星を求め、宇宙を航行していた。

コールドスリープから目覚め数年が経過した君達はジェノメスとなる。

ジェノメスではないのなら協力者だろう。

フェリオンを治める人物「天統姫」より1つの任務を託される。

フェリオンが存在する区画の動力が不安定な為、調査と改善を行ってほしいと言われる。

もし、動力が停止してしまっては命の危険すらありえる。

この問題を解決する為、君達は行動を開始する。

オープニングフェイズ

■シーン0: 序章

登場: 全てのキャラクター

舞台: フェリオン、PLASMA 本部

●解説

●描写

フェリオンの PLASMA 本部に君達は集められている。

君達以外の姿は見え、辺りは広く感じられる。

天統姫様より直々に任務を与えられるようだ。

暫く待っていると、天統姫とウンドゥが現れる。

皇位の衣を纏い、ゆっくりと歩く天統姫の姿から風格を感じる。

天統姫が前にでて話を始める

天統姫

「ジェノメスの諸君、これよりそなたらに任務を与える。

現在、フェリオンが存在する区画の動力が不安定との報告がある。

動力が途絶えてしまっては、我々は生活できなくなってしまう。

この事態を一刻も早く解決してほしい。」

天統姫が話を終わるとウンドゥによる詳しい説明を受ける。

ウンドゥ

「以上で説明は終わりだ。

詳しくはサーリという研究者に聞いてくれ。
最後にガーディアンロボの暴走という事件も発生している。
各自外に調査へ行く場合、注意するように。」

2人からの説明を受けた君達はサーリの元へ移動する。
PLASMA 本部に研究室があるようだ。

ミドルフェイズ

■シーン1: 依頼

登場: 全てのキャラクター

舞台: フェリオン、PLASMA 本部、ノエリア・ラボラトリーズ

●解説

●描写

ウンドゥよりサーリの元へと言われた君達は PLASMA 本部、ノエリア・ラボラトリーズの目の前へやってきた。

扉を開けると青髪で長髪の少女が機械を作っている様子が見える。

彼女がサーリだ。

扉が開いた音で君達がやってきたことを知るサーリは作業を止め、君達の前に歩み寄る。

サーリ

「いらっしやい。

君達が天統姫様より遣わされたジェノメスの人達だね。

僕はサーリ。研究者さ。」

自己紹介を終えた後、詳しい説明を受ける。

サーリ

「動力が不安定なのは区画ごとに設置されている変圧機及び動力線の老朽化ってことが僕の調査でわかってる。

これらの機器を修繕又は取替えを行えば問題は解決するのだ

けど、必要な素材が調達が難しくてね・・・」

サーリ

「素材なのだけどここの区画にあるんだ。
前回採取を試みたが、ガーディアンロボに襲われてね。
調達する前に逃げてきたんだよ。
だから僕より、戦闘の心得がある君達に依頼したわけ。」

ガーディアンロボとはソレイル内に配備されているロボットである。
普段は人に危害を与えることは無いのだが、人々を襲うらしい。

サーリ

「それとこの端末を君達に」

1つの端末を渡される。

サーリ

「それは僕との通信が行える物だよ。
映像をこちらに送ることができるから、僕も間接的に探索に参加するよ。
連絡手段にどうぞ。」

指定された素材を求め、君達は指定された場所へ向かう。

ミドルフェイズ

■シーン2:探索

登場:全てのキャラクター

舞台:動力区

●解説

●描写

サーリに伝えられた場所にやってきた君達。
ここは動力区。

サーリから受け取った端末を取り出し、電源を入れる。

サーリ

「動力区に着いたようだね。

場所は・・・ 現在位置を把握したから探索を続けて。

目的地は真っ直ぐだよ。

周囲の警戒を怠らないでよ。」

カメラを通して状況を確認するサーリ。

注意を受け、君達は探索を続ける。

暫く歩くと、目的地が見えてきた。

サーリ

「見えてきた！

あの場所にあるよ。」

目の前に素材があることを伝えられる。

取りに行こうとすると「ガシャン」と機械の足音が聞こえる。

音はどんどん早く、近くなる。

後ろを振り向くと、人型のガーディアンロボが近づいてきている。

サーリ

「ガーディアンロボが来るよ！」

戦闘開始だ。

■勝利条件

敵の全滅

■敗北条件

PCの全滅

■エネミー

ガーディアンロボ×1(シナリオ付属エネミー)

PCが3人以上の場合2体にする。

君達はガーディアンロボを行動不能にした。

サーリ

「戦闘お疲れ様。

大丈夫？」

サーリは君達の傷を心配しているようだ。

サーリ

「怪我がないなら良かった。

では素材採取お願い。

新手が現れる前にすぐ帰還することを推奨するよ。」

君達は素材を採取するとサーリが居る「ノエリア・ラボラトリーズ」
に向かう。

クライマックスフェイズ

■シーン3:調合

登場:全てのキャラクター

舞台:フェリオン、PLASMA 本部、ノエリア・ラボラトリーズ

●解説

●描写

君達はノエリア・ラボラトリーズへ戻ってきた。

サーリは君達が戻ってくるのを待っていたようだ。

サーリ

「おかえり。

端末越しから採取風景は見ていたから素材に関しては大丈夫だよ。」

採取した素材を渡し、サーリは機器の製作に取り掛かる。

サーリ

「ありがとう。

これで作業が進むよ。

とは言っても僕一人ではとても時間が掛かると思うんだ。

君達は調合は得意かい？

もし可能なら簡単な部分だけでも頼みたいのだけど。」

サーリより簡単な調合を頼まれる。

■グラスメルク判定

難易度：普通

達成値：10

[動力線]の作成。
アイテムの消費は無い。

●失敗の場合

[動力線]の作成に失敗した。
線は所々断線しており、到底使える状態ではない。
状況を確認しに来たサーリに君達は調合内容を報告する。

サーリ
「失敗してしまったかー・・・
ちょっと見せて貰えるかい？
なるほど・・・
ちょっと手を加えれば使えるね。
ありがたく使うね。
お疲れ様。」

サーリは君達が作った[動力線]を、手際よく修復していた。

●成功の場合

[動力線]の作成に成功した。
君達はサーリの元に[動力線]を渡す。

サーリ
「完成したのだね。
見せて貰えるかい？

どれどれ・・・

ばっちりだね！

[PC]名　ありがとう。」

●共通演出

完成した動力線とサーリが作成した変圧器を取り付ける為、フェリオンの外へサーリと共に移動する。

君達はサーリの護衛を行っている。

目的地に到着し、作ったものに取り替えるようだ。

サーリ

「少しの間電源を落とすね。

その間、辺りは真っ暗になるからライトを持っててくれるかな？」

サーリは区画の電源を落とす。

辺りの電力は全て落ち、一瞬で暗くなる。

手に持つライトを照らし、サーリの隣に立つ。

作業がし易いように光を当てている。

手際の良く進めたため、数分で作業を終える。

電源を再び入れ、区画に明かりが灯る。

どうやら成功したようだ。

サーリは最終確認を行い、異常が無いと判断した為フェリオンに戻ろうと言う。

君達はサーリと共にフェリオンに戻った。

エンディングフェイズ

■シーン 4: エンディング

登場: 全てのキャラクター

舞台: フェリオン、PLASMA 本部

●解説

●描写

変圧器と動力線の交換を終えてから数日が経過した。
フェリオンに送られる動力は安定しており、普段通りの生活を送れるだろう。

君達は PLASMA 本部に集められている。
近くにはサーリも居る。

暫くすると天統姫が現れる。

天統姫

「ジェノメスの諸君の活躍により、フェリオンが存在する区画の動力は安定している。
これで我々の生活が守られたというわけだ。
諸君の活躍に感謝する。
暫くの間、休みを取ると良い。」

与えられた任務を完遂し、天統姫より感謝を述べられる。
休みを頂いた、君達は何をするのか？

5000年近く航行を続ける移民船だからこそ、発生した問題であつた。

その時代に生きる技術者や協力者が問題を解決して、ここまで生きてこれた。

緑豊かな星を求め、今日もエクサピーコ宇宙を進み続ける。

アルトネリコ TRPG シナリオ「管理練の悩み」終了。